

「私の博物館展」

都留市では、市内全域を博物館として位置付け、都留市博物館「ミュージアム都留」を拠点として、各地域の施設・自然・文化・産業・遺産などを連携させ、地域ごとに特色あるまちづくりを創造する「まるごと博物館つる」の事業計画を推進しています。

この取り組みは「サイト・ミュージアム」や「フィールド・ミュージアム」と呼ばれるもので、エリア内に点在する各施設、名所、文化財などを結びつけてテーマやジャンルに沿って学習や観光することを目指したものです。

特に都留市の場合、「まちかど博物館」という枠組みを設けて個人の所蔵品や商工業の事業所などを含んで紹介していることに大きな特色をもっています。この「まちかど博物館」として認定された資料は、各所蔵者のもとで公開をしていただいておりませんが、その全容を知り得ることはなかなか難しい状況です。

そこで、ミュージアム都留では企画展「私の博物館展」において貴重な個人の資料やコレクションなどの紹介をすることと、に、「まちかど博物館」の魅力を堪能していただきたいと考えています。

市民のこだわりや愛着の込められた資料や収集品を是非この機会にご覧ください。



奥隆行氏
中国民芸品コレクション



宮井寛二氏
十二支コレクション

問合せ

都留市博物館

「ミュージアム都留」 ☎(45)8008

会 期	4月29日(金)～6月19日(日)
開館時間	午前9時～午後4時30分 (入館は4時まで)
観覧料	一般 300円 (210円) 高・大学生 200円 (140円) 小・中学生 100円 (70円)
	() 内は20名以上の団体料金です。
休館日	月曜日(月曜日が祝祭日の場合は開館し翌日が休館)・第三火曜日・祝祭日の翌日
	※増田誠美術館と共通券です。
	※増田誠美術館は4月11日(月)～16日(土)は展示替えのため休館となります。

お茶壺道中ツアー参加者募集～八十八夜に夢をのせて～

今年のお茶壺道中ツアーは、「八十八夜に夢をのせて」と題し、茶壺道中ゆかりの京都をめぐるバスツアーを開催いたします。

茶の本場であり、茶壺道中の核心「将軍家御用茶」の製造元での茶摘み体験をはじめ、先斗町の芸妓・舞妓による華やかな舞台が繰り広げられる「鴨川をどり」観覧など盛りだくさんの内容で皆様のご参加をお待ちしております。

実施日 5月15日(日)～16日(月) 1泊2日

内 容 ・京都嵐山散策 ・先斗町歌舞練場にて鴨川をどり観覧
・黄檗山万福寺拝観 ・宇治で茶摘みの体験など

※茶摘みした茶葉は宇治で加工された後、都留で熟成させ秋に開催するお茶壺道中行列の茶会において「瑞鶴」として提供されます。

募集人員 45名(定員になり次第締め切ります)

参加費用 30,000円程度

※参加費用には、交通費(バス借上)、宿泊代、食事代(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、入場料などを含まず。

申込期限 4月30日(土)

申込先 「お茶壺道中ツアー」取扱旅行代理店

(株)トラベルインフォメーション ☎(43)0045

問合せ お茶壺道中実行委員会ツアー部会 岩間公勇 ☎(43)2565

産業観光課 観光振興担当

お茶壺道中採茶使募集

「ズイズイズッコロバシ ゴマミソズイ茶壺に追われて トッピンシャン・・・」で知られる「お茶壺道中行列」の再現を毎年産業まつりの中で開催しております。このお茶壺道中行列は、江戸時代、将軍家御用の茶を宇治から江戸まで運ぶために遣わされた者たちで、当時、行列開催の都度お城山に立ち寄り、茶の保存熟成を行っていました。

この道中の最高責任者が採茶使と呼ばれております。採茶使になられた方には、「お茶壺道中ツアー」の団長を務めていただき、10月の「お茶壺道中行列」に出演し主役を担っていただきます。

募集人員 1名(市内在住の方)

※応募者多数の場合は抽選により決定します。

応募締切 5月6日(金)

問合せ お茶壺道中実行委員会事務局

磯 武 ☎(43)3418